

第 16 期 決 算 公 告

令和 5 年 6 月 14 日

愛知県豊橋市植田町字新津田 38 番地
豊 鉄 パ ス 株 式 会 社
 代表取締役社長 小笠原 敏彦

貸 借 対 照 表

(令和5年3月31日現在)

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	609,803,065	流動負債	265,708,524
現金及び預金	16,157,020	一年内返済長期借入	40,000,000
短期貸付金	196,148,988	リース債務	1,116,888
売掛金	30,771,507	未払金	46,986,411
未収金	1,674,849	未払費用	30,887,901
未収収益	348,324,671	未払法人税等	36,428,200
貯蔵品	12,278,583	未払消費税	20,046,500
前払費用	4,071,146	預り金	12,903,592
その他の流動資産	376,301	契約負債	48,464,032
		賞与引当金	28,875,000
固定資産	345,953,930	固定負債	8,505,887
有形固定資産	298,100,933	リース債務	186,148
建物	6,100,880	資産除去債務	2,219,739
構築物	8,632,474	その他の固定負債	6,100,000
車両運搬具	268,747,550		
機械装置	5,369,573	負債合計	274,214,411
工具・器具・備品	4,484,956	純資産の部	
建設仮勘定	4,765,500	株主資本	681,542,584
無形固定資産	11,172,579	資本金	50,000,000
諸施設利用権	1,008,273	資本剰余金	167,711,466
ソフトウェア	8,957,786	資本準備金	167,711,466
リース資産	1,206,520	利益剰余金	463,831,118
投資その他の資産	36,680,418	その他利益剰余金	463,831,118
投資有価証券	20,000	繰越利益剰余金	463,831,118
出資金	60,000		
繰延税金資産	15,021,868	純資産合計	681,542,584
その他の投資等	21,578,550	負債・純資産合計	955,756,995
資産合計	955,756,995		

個別注記表

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 移動平均法による原価法（収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

② 有価証券の評価基準及び評価方法

有 価 証 券
時価のあるもの 決算期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定）
時価のないもの 移動平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

建物及び構築物 定 額 法
その他の固定資産 定 率 法
なお、取得価額が10万円以上20万円未満の減価償却資産については3年間で均等償却する方法を採用しております。

② 無形固定資産 定 額 法

③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する方法によっております。

(3) 引当金の計上基準

① 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額のうち当期の負担額を計上する方法を採用しております。

② 役員退職慰労引当金

当社の役員に対して支給する退職慰労金の支出に充てるため、内規に基づく期末要支給額を計上してはりましたが、令和4年6月8日開催の第15回定時株主総会において、役員退職慰労金制度の廃止に伴う退職慰労金打切り支給を決議しました。これに伴い、役員退職慰労引当金を全額取崩し、打切り支給額の未払分を固定負債のその他の固定負債に含めて計上しております。

(4) 収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおり

であります。

定期券収入

定期券については、通勤定期券、通学定期券等の販売をしております。このような乗車券類の販売については、定期券の有効期限にわたって履行義務が充足されるため、収益を認識する時期を通用開始月からの月割りとしております。

(5) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

2 重要な後発事象に関する注記

重要な合併

当社は、令和4年11月16日開催の取締役会において、当社を存続会社、豊鉄観光バス株式会社を消滅会社とする吸収合併契約の締結を決議しました。

(1) 合併の目的

乗貸兼業の会社として業務効率化を図るため、豊鉄観光バス株式会社を令和5年4月1日付で当社に吸収合併することとなりました。

(2) 消滅会社の概要

商号	豊鉄観光バス株式会社
本店所在地	愛知県豊橋市磯辺下地町字東坪51番地
代表者氏名	取締役社長 小笠原 敏彦
事業内容	旅客運送業、旅行業
資本金	22,500,000円

(3) 合併後の状況

本合併により、当社の商号、所在地、代表者の役職・氏名、資本金、決算期に変更はありません。

3 当期純損益金額

当期純利益 66,737,404円